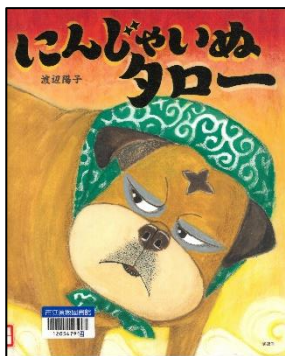


2024年

おすすめの本 ていがくねん

過去3年間の出版物を中心に
市立須坂図書館職員が選びました。

ほんよ
本を読むのは、ぼく。本を読むのは、わたし。だから、読
むほんき
本を決めるのも「じぶん」でできるようになりたいね。
よ
読んでおもしろかったほんとも
しょうかい
紹介して、ほんわ
本の輪をひろげていきたいね。



にんじやいぬタロー

渡辺陽子/作 講談社

けんたのいえに、あやしいいぬがやってきた。「せっしゃ、とのさまをさがしているでござる」くびには、ふろしき。おでこには、しゅりけんのような、もよう。けんたは、いっしょに、とのさまをさがすことに。

E74

すざかとしよかん

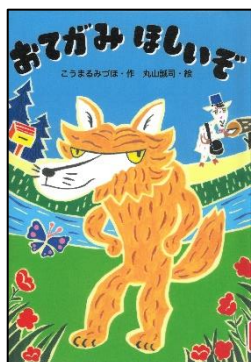


はなとりかえっこ

角野栄子/作 さとうあや/絵 偕成社

お花^{はな}がさくきせつになると、アラさんは、くしゃみがとまらず、たいへんです。「このはな、どこかにすてちゃおうかしら」すると、ブタさんがやってきて、「わたしのはなと、とりかえっこしませんか？」

913カ



おてがみほしいぞ

こうまるみづほ/作 丸山誠司/絵 あかね書房

おてがみをもらったことがない、オオカミのギロン。ゆうびんやから、てがみをうけとったどうぶつたちは、うれしそう。「おれも、もらってみたいなあ」でも、てがみって、どうやったらもらえるの？

913コ



ブロッケン^{もり}の森^{まじよ}のちっちゃな魔女

アレクサンダー・リースケ/原作 西村佑子/翻訳・翻案
ももろ/絵 静山社

森^{もり}でくらす、ひとりぼっちの女^{おんな}の子^こ・ミニーは、詩^し人のハイネさんに読み書き^{よか}をならって、魔女^{まじよ}の本^{ほん}をよみ、ほんものの魔女^{まじよ}になった。さあ、ブロッケン^{もり}の森^{まじよ}の、ちっちゃな魔女^{まじよ}のぼうけんがはじまるよ！

943リ

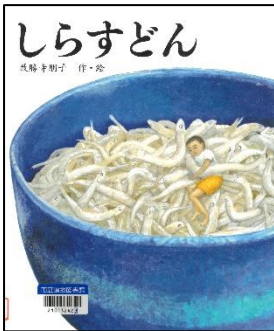


すずりくん しよどうぐ 書道具のおはなし

青柳貴史/作 中川学/絵 あかね書房

みんなが学校でつかう書道セットには、筆で字をかくのにひつような、4つの「たからもの」がはいっているよ。「紙」と「筆」と「墨」と「硯」。気持ちをかたちにしてつたえる道具について、たのしく知ろう！

Eナカ

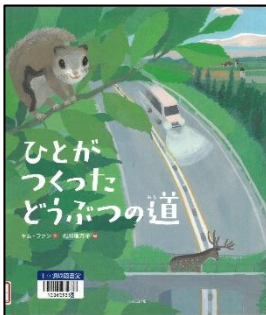


しらすどん

最勝寺朋子/作・絵 岩崎書店

食べおわって席をたった、りょうくんは、よびとめられました。「まだ、あるよ」その声にふりむくと、どんぶりに、しらすがのこっていました。「じぶんが、しらすだったらって、かんがえたことある？」

Eサイ



ひとがつくった どうぶつみちの道

キム・ファン/文 堀川理万子/絵 ほるぷ出版

野原や森に道ができ、車くるまがふえました。車はどくるまうぶつたちにとって「かいぶつ」です。そこで、どうぶつにも道をつくることにしました。トンネルのかたち、橋のかたち…空をとぶモモンガの道は、どんな道？

Eホリ



でんごんゲーム

宮下すずか/作 市居みか/絵 くもん出版

シリーズ:ゆかいなことばつたえあいましょうがっこう(5冊^{きつ})

まえの子からきいたことを、うしろの子へと、つたえていく「でんごんゲーム」。コアラのモモちゃんがけがをして、つぎからつぎへとつたわるうちに…どうなった?

913ミ



きょうりゅうレディ

さいしょの女性古生物学者メアリー・アニング

リンダ・スキアース/作 マルタ・アルバレス・ミゲンス/絵

まえざわあきえ/訳 出版ワークス

「これはワニ? さかな? トカゲ?」メアリーは、おそれもせずに、ほねをほりだしました。今から200年ほど前のイギリスで、化石や貝がらをつめていた少女が、古生物学者になるまでのおはなし。

289ア



せかいでいちばんつよい国

デビッド・マッキー/作 なかがわちひろ/訳 光村教育図書

大きな国がありました。大きな国のひとびとは、じぶんたちはしあわせだとしんじていました。そこで、「小さな国をせいふくすれば、小さな国もしあわせになる」とかながえ、せんそうをはじめますが…。

E マツ